

- 第 10 回かかりつけ医のための勉強会. 鈴鹿 (オンライン), 令和 2 年 9 月 16 日, 2020.
- 9) 山崎和久: 口 - 腸連関から考える歯周病と全身の関係. シンポジウム I 口腔 - 腸管軸と全身の健康 第 63 回秋季日本歯周病学会学術大会. Web 開催, 2020 年 10 月 16 日. 第 62 巻秋季特別号 56 頁, 2020.
 - 10) 山崎和久: 歯周病と糖尿病および関連疾患の関係. 第 11 回静岡県糖尿病治療 Update 研究会. 静岡 (オンライン), 令和 2 年 11 月 5 日, 2020.
 - 11) Yamazaki K. Oral-gut microbiome axis and its role in the periodontal and systemic interrelationship. ELC20-NCE15: CVD, Inflammatory Diseases, and Periodontitis. 106th Annual meeting AAP. November 6-15, 2020.
 - 12) 山崎和久: 教育講演 II 歯周病はどのようにして全身の健康を脅かすのか? 第 11 回日本歯科衛生教育学会学術大会. 千葉 (オンライン), 令和 2 年 12 月 18 日 - 12 月 28 日, 2020.
 - 13) 山崎和久: 特別講演 歯周病が全身及ぼす悪影響 - 新たなメカニズム - 第 20 回日本口腔ケア協会学術大会 (オンライン). 2021 年 2 月 27 日, 2020.

歯科臨床教育学 / 歯科総合診療部

【論文】

- 1) Yoshihara A, Suwama K, Miyamoto A, Watanabe R, Ogawa H: The relationship between sucrose intake in coffee or tea, and root or coronal caries in an elderly Japanese population. *Community Dent Health*, in press, 2020.
- 2) Yoshihara A, Kaneko N, Miyamoto A, Nohno K: Interaction between and impact of IL-6 genotype and alpha-tocopherol levels on periodontal condition in aging individuals. *J Periodontal Res*. 2021 Jan;56(1):139-146. doi: 10.1111/jre.12802. Epub 2020 Sep 20.
- 3) 野村みずき, 佐藤拓実, 中村太, 原さやか, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤井規孝: 下顎全部床義歯調整の新たな教育方法開発に関する検討. *日本歯科医学教育学会雑誌* 36(2): 63-70, 2020.
- 4) 佐藤拓実, 中村太, 林豊彦, 奥村暢旦, 藤井規孝: 光学式モーションキャプチャ・システムによる人工歯切削動作の定量的解析. *日本歯科医学教育学会雑誌* 36(2): 71-80, 2020.
- 5) 奥村暢旦, 荒井良明, 河村篤志, 長谷川真奈, 小松万記, 原さやか, 高木律男, 藤井規孝: 下顎頭部腫瘍切除後に生じた開口症例に対し行った補綴治療. *日本補綴歯科学会雑誌* 12(4): 1-7, 2020.
- 6) 原さやか, 佐藤拓実, 中村太, 野村みずき, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤

井規孝. 研修歯科医の身体的特徴が歯科治療時の力のコントロールに与える影響. *日本総合歯科学会雑誌* 12(1): 19-25, 2020.

- 7) 中村太, 佐藤拓実, 原さやか, 野村みずき, 奥村暢旦, 藤井規孝. 光学式モーションキャプチャ・システムを用いた浸潤麻酔および印象採得動作の定量的解析. *日本総合歯科学会雑誌* 12(1): 27-34, 2020.
- 8) 小海由佳, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤井規孝. 口腔機能低下症と診断された義歯不適合患者に対して口腔機能管理を行った症例. *日本総合歯科学会雑誌* 12(1): 44-50, 2020.
- 9) 金岡沙季, 伊藤晴江, 塩見晶, 石崎裕子, 奥村暢旦, 長谷川真奈, 藤井規孝. 高度な顎堤吸収を伴う上下無歯顎患者の機能回復を図った一例. *日本総合歯科学会雑誌* 12(1): 51-56, 2020.

【研究費獲得】

- 1) 中村太: モーションキャプチャ・システムを用いた歯科診療動作の定量的解析. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究, 20K18802, 2020.
- 2) 藤井規孝, 奥村暢旦: 経験による学修過程の可視化と共有 - プロフェッショナルへの近道. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 19K03053, 2019. (継続)
- 3) 伊藤晴江, 藤井規孝: 歯科治療に有効なポジショニング習得のための効果的動画ツールの開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 19K10441, 2019. (継続)
- 4) 長谷川真奈: アロマセラピーによるストレス誘発性咬筋痛改善の脳神経メカニズムの解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究, 18K17164, 2018. (継続)

【学会発表】

- 1) 長谷川真奈, 大竹正紀, 上村藍太郎, 齋藤功, 藤井規孝, 山村健介, 岡本圭一郎. トレッドミル走は心理社会的ストレス誘発性の咬筋の痛覚過敏を軽減する. 第 98 回日本生理学会大会 (web 開催), 2021 年 3 月 28-30 日.
- 2) 長谷川真奈, 岡本圭一郎. トレッドミル走は社会的敗北ストレスが引き起こす咬筋痛を軽減する. 第 25 回日本口腔顔面痛学会学術大会 (Web 開催), 2020 年 11 月 21-23 日.
- 3) 板離子, 石崎裕子, 佐藤拓実, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 長谷川真奈, 中村太, 藤井規孝. 長期に渡り治療中の歯が複数存在する患者のこれまでの治療経過を考察する. 第 13 回日本総合歯科学会学術大会 (web 開催), 2020 年 10 月 31 日 - 11 月 1 日.

- 4) 大久保光, 長谷川真奈, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 中村太, 佐藤拓実, 藤井規孝. 脳下垂体腫瘍による巨舌と口唇の肥厚を伴う無菌顎患者に対して上下義歯を製作した症例. 第13回日本総合歯科学会学術大会 (web開催), 2020年10月31日-11月1日.
- 5) 大平匡徹, 中村太, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 長谷川真奈, 佐藤拓実, 藤井規孝. ブリッジ製作において口腔衛生指導を行い歯周組織状態の改善を図った上で補綴治療を進めた一症例. 第13回日本総合歯科学会学術大会 (web開催), 2020年10月31日-11月1日.
- 6) 佐藤拓実, 野村みずき, 都野さやか, 中村太, 齋藤豪, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤井規孝. 義歯適合診査の判断能力に関する教育方針の検討. 第39回日本歯科医学教育学会学術大会 (web開催), 2020年9月25日-10月24日.
- 7) 都野さやか, 佐藤拓実, 野村みずき, 中村太, 齋藤豪, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤井規孝. スケーリング・ルートプレーニングの技能教育定量化の試み. 第39回日本歯科医学教育学会学術大会 (web開催), 2020年9月25日-10月24日.
- 8) 齋藤豪, 佐藤拓実, 中村太, 都野さやか, 野村みずき, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤井規孝. 下顎全部床義歯の適合診査時に加える「力」の教育方法に関する検討—第1報. 第39回日本歯科医学教育学会学術大会 (web開催), 2020年9月25日-10月24日.
- 9) 野村みずき, 佐藤拓実, 中村太, 都野さやか, 齋藤豪, 石崎裕子, 伊藤晴江, 奥村暢旦, 塩見晶, 長谷川真奈, 藤井規孝. 下顎全部床義歯の適合診査時に加える「力」の教育方法に関する検討—第2報. 第39回日本歯科医学教育学会学術大会 (web開催), 2020年9月25日-10月24日.
- 10) 長谷川真奈, 岡本圭一郎, 藤井規孝, 山村健介. 繰り返しのレッドミル運動は社会的敗北ストレスによる顎顔面領域の侵害応答増大を抑制する. 第62回歯科基礎医学会学術大会 (Web開催), 2020年9月11日-10月9日.

【受賞】

- 1) 原さやか: The Motion Analysis of Impression Taking by Motion Capture System. 第12回日本歯科医学教育学会 国際学会研究発表奨励賞, 2020.
- 2) 奥村暢旦: 第12回日本歯科医学教育学会 歯学教育優秀賞, 2020.

【その他】

- 1) 藤井規孝: 2020年度 Post-CC PX 中間報告会. (公社) 医療系大学間共用試験実施評価機構, 2020年11月9日.
- 2) 藤井規孝: 2020年度 Post-CC PX 全国説明会. (公社) 医療系大学間共用試験実施評価機構, 2021年2月8日.

顎口腔インプラント治療部

【論文】

- 1) Arai Y, Inanobe-Takatsuka M, Takashima M, Ogawa S, Kawamura A, Nohno K, Uoshima K. Reducing bacterial counts around the abutment following professional mechanical plaque removal at the implant bridge: A randomized crossover comparison of removing or not removing the superstructure. *J Prosthodont Res.* 2021 Feb 24;65(1):91-96. doi: 10.2186/jpr.JPOR_2019_431.
- 2) Shimizu S, Nakatani Y, Kurose M, Imbe H, Ikeda N, Takagi R, Yamamura K, Okamoto K: Modulatory effects of repeated psychophysical stress on masseter muscle nociception in the nucleus raphe magnus of rats. *J Oral Sci* 62(2): 231-235, 2020.
- 3) Omari F, Nagasawa M, Suliman M, Ameen K, Uoshima K: Peri-implant bone alterations under the influence of abutment screw preload stress. A preclinical vivo study. *Clinical Oral Implants Research*, September, 31(12): 1232-1242, 2020.
- 4) Onoda N, Mikami T, Saito N, Kobayashi T: Evaluation of oral health-related quality of life in patients with temporomandibular disorders. *Cranio*. Published online: 08 Feb 2021.
- 5) Atsushi Kawamura¹, Yosuke Akiba, Masako Nagasawa, Makiko Takashima, Yoshiaki Arai, and Katsumi Uoshima. Bone heating and implant removal using a high-frequency electrosurgical device. An in vivo experimental study. *Clin Oral Implants Res*, in press.
- 6) 星名秀行, 小川信, 山田一穂, 上松晃也, 今井秀明, 永田昌毅, 勝美裕二, 荒井良明, 小林正治, 高木律男, 魚島勝美: 大学病院インプラント治療部開設後10年間の臨床統計的検討. *日本顎顔面インプラント学会雑誌*, 19(1):3-11.
- 7) 山崎裕太, 河村篤志, 高嶋真樹子, 荒井良明: ポストの接着時におけるレジセメントの手技別の